

# 高蔵寺リ・ニュータウン計画の推進状況及び令和6年度の予定

資料 1

## 1 高蔵寺ニュータウンの現状と高蔵寺リ・ニュータウン計画の構成

高蔵寺ニュータウンは、現在の独立行政法人都市再生機構である日本住宅公団が施行した土地区画整理事業により整備され、昭和43年に藤山台地区から入居開始（計画人口は81,000人）

### (1) 目標及び現在までの人口等の動向

項目	単位	S60	人口ピーク				高蔵寺リ・ニュータウン計画策定(H28.3)		高蔵寺リ・ニュータウン計画2021-2030			目標値	
			H7	H17	H27	H28	R2	計画基準値 (R2.4.1)	R5.4	R5.10	R7	R12	
① 人口	人	48,536	↑ 52,215	↓ 49,452	↓ 45,217	↓ 44,624	↓ 42,205	43,631	↓ 42,153	↓ 41,961	43,000	46,000	
② 世帯	世帯	14,563	↑ 17,764	↑ 19,330	↑ 19,853	↓ 19,820	↓ 19,659	(20,281)	↑ 20,291	↑ 20,321			
③ 高齢化率	%	3.4	↑ 7.1	↑ 15.3	↑ 30.0	↑ 31.6	↑ 35.6	(35.0)	↑ 36.5	↑ 36.6			
④ 年少人口率		30.4	↓ 18.4	↓ 13.7	↓ 11.9	↓ 11.5	↓ 10.6	(10.7)	↓ 10.1				
⑤ 子育て世帯の割合		-	39.6	↓ 25.4	↓ 19.7	→ 19.7	↓ 16.5	16.8	↓ 15.5	19.0	22.0		

### (2) 成果指標

分野	成果指標	基準値	目標値		※下段は前年比	
			R12	目標値の考え方	R4	R5
住宅流通	戸建住宅の空き家率 (%)	2.8% R2年度	2.8%以下	戸建空き家の流通促進により、 <b>現状値以下</b> を目指す。	3.6% 0.8% ※R2との比較	
交通	公共交通の人口カバー率 (%)	76.7% (R1年度)	85%	現行交通の維持、デマンド交通の導入等により、 <b>おおむね10%の上昇</b> を目指す。	76.7% ±0	76.7% ±0
地域包括ケア	要介護等認定率 (%)	15.2% (R2年度)	23.5%以下	地域包括ケアシステムの継続的な維持により、2030年における <b>全市域の推計値以下</b> を目指す。	14.1% △ 0.2	14.7% 0.6
既存資産の活用	長寿命化対策を実施した公園数 (公園) 累計数	15公園 (R1年度)	25公園	引き続き長寿命化対策を実施することにより <b>概ね1.5倍</b> の実施数を目指す。	22公園 (大久手公園他)	22公園 (予定) 実施予定なし
広域連携	高蔵寺駅の1日平均乗降客数 (人)	51,935人 (R1年度)	52,000人	名古屋方面及び豊田方面への通勤者の居住促進により <b>現状維持</b> を目指す。	44,614人 3,268人	
情報発信	高蔵寺ニュータウン公式サイトSNSのフォロワー数 (人)	0人 (R2年度)	10,000人	SNSを活用した積極的な情報発信等により、 <b>フォロワーの獲得</b> を目指す。	775 314	1,367 592

### (3) 高蔵寺リ・ニュータウン計画の構成及び行程

	改正後 (高蔵寺リ・ニュータウン計画 2021-2030)	短期 (1~3年後)	中期 (4~7年後)	長期 (8~10年後)
		2021	2026	2030
(1) 先行プロジェクト	ア) 団地再生によるモデル住宅地づくり: 高森台スマートウェルネスの整備	→	→	
	イ) ニュータウンの顔づくり: 高蔵寺ゲートウェイの整備	→	→	
	ウ) 旧小学校施設の活用による生活利便施設誘致: 西のサブセンター整備	→		
(2) 展開プロジェクト	ア) 交通拠点をつなぐ快適移動ネットワークの構築		→	→
	イ) センター地区の商業空間の魅力向上と公共サービスの充実		→	→
	ウ) 戸建て住宅エリアのストック活用の促進	→	→	→
(3) 情報発信	ニュータウン・プロモーション	→	→	→

2 高蔵寺リ・ニュータウン計画の今後の予定

(1)先導的な主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	概要	令和5年度	令和6年度予定
先行プロジェクト	団地再生によるモデル住宅づくり ：高森台スマートウェルネスの整備	高森台地区をモデルとして都市再生機構の団地再生と連携し、都市再生機構賃貸住宅、高森山、県有地を含むエリアを拠点に、高蔵寺ニュータウン全域でスマートウェルネスを目指したまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■UR <ul style="list-style-type: none"> <li>・高森台団地の団地再生事業（事業区域 対象棟30棟／48棟、対象戸数1,112戸/1,853戸）（継続）</li> <li>・高森台団地3-1街区において、株式会社東和建設にて1月より販売開始</li> <li>・高森台団地3-2街区整備敷地をホンダロジコム株式会社へ6月に引渡し。地域住民のコミュニティ形成に資する施設を建設予定</li> <li>・高森台団地3-3街区において、ハウスメーカー（JV9社）にて11月より販売開始。</li> <li>・高森台団地の整備敷地（2,4街区）の活用方策を検討（継続）</li> </ul> </li> <li>■UR・市・高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高森台エリアでのスマートウェルネス拠点形成に向けた検討実施（継続）</li> <li>・高森台団地サブセンターでの屋外イベント実施（7/29「高森台夏まつり」、12/9「高森台クリスマスマーケット2023」。 ※主催：UR、後援：春日井市、協力：高蔵寺まちづくり株）</li> </ul> </li> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高森山公園再整備方針の庁内調整</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■UR <ul style="list-style-type: none"> <li>・高森台団地の団地再生事業（事業区域 対象棟30棟／48棟、対象戸数1,112戸）（継続）</li> <li>・高森台団地2街区整備敷地の公募実施予定</li> <li>・高森台団地の整備敷地（4街区）の活用方策を検討</li> </ul> </li> <li>■UR・市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高森台エリアでのスマートウェルネス拠点形成に向けた検討実施（継続）</li> </ul> </li> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高森山公園整備実施設計</li> </ul> </li> </ul>
	ニュータウンの顔づくり ：高蔵寺ゲートウェイの整備	高蔵寺ニュータウン及び周辺地区の玄関口として魅力ある顔づくりを推進する。駅北口周辺の再編整備、駅南口周辺や地下道空間の改善による駅南北の一体感の向上等を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・北口駅前広場基本調査業務</li> </ul> </li> <li>■市・高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンスリープラット開催（11/1～11/30）</li> </ul> </li> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市利便増進協定に基づく管理、清掃業務の実施（継続）</li> <li>・常設キッチンカー等出店スペース「イツデモKOZOJI PLAT」開始（旧南口駐輪場跡地活用 5/27～、月平均出店数14回（6-10月））</li> <li>・KOZOJI PLATの開催（5/27、11/23、3月（予定））（継続）</li> <li>・Night PLATの開催（11/1、2、28、29、30）</li> </ul> </li> <li>■一般社団法人観光コンベンション協会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民コーナーへのストリートピアノ設置（継続）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・北口駅前広場基本設計</li> <li>・仮設駐輪場設置</li> <li>・北口駐輪場撤去実施設計</li> </ul> </li> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市利便増進協定に基づく管理、清掃業務の実施（継続）</li> <li>・イツデモKOZOJI PLAT（継続）</li> <li>・KOZOJI PLATの開催（2回想定）（継続）</li> </ul> </li> <li>■一般社団法人観光コンベンション協会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民コーナーへのストリートピアノ設置（継続）</li> </ul> </li> </ul>
	旧小学校施設の活用による生活利便施設誘致 ：西のサブセンター整備	高蔵寺ニュータウンの居住の魅力を高めるため、旧西藤山台小学校施設を活用し、民間活力の導入により、周辺地区も対象とした商業・飲食・教育・医療・福祉等の生活利便性施設の誘致・整備を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設置及び管理に係る条例等制定</li> <li>・管理運営に係る指定管理者選定</li> <li>・旧西藤山台小学校施設整備工事（～R6.3）（継続）</li> <li>・旧西藤山台小学校施設体育館大規模改修その他工事（～R6.2下旬）</li> </ul> </li> <li>■跡地利活用事業者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設整備工事（～R6.4）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設開所（R6.4）</li> <li>・オープニングセレモニー（R6.6）</li> </ul> </li> <li>■跡地利活用事業者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設整備工事（～R6.4）</li> <li>・民間施設開所（R6.4～順次）</li> </ul> </li> </ul>
② 展開プロジェクト	交通拠点をつなぐ快適移動ネットワークの構築	J R 高蔵寺駅及びセンター地区を主要交通拠点に位置づけ、東西2か所にサブ交通拠点（新たなサブ拠点）を置き、切れ目のない交通ネットワークを構築する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市・名古屋大学 <ul style="list-style-type: none"> <li>・MaaSアプリ、交通結節点連携実証実験（R6.1/9～2/9）</li> <li>・新スキームでの乗合タクシー実証実験（R5.10～）</li> <li>・ラストマイル自動運転実証実験におけるドライバーの負担軽減検討</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市・名古屋大学 <ul style="list-style-type: none"> <li>・MaaSアプリ活用検証（継続）</li> <li>・新スキームでのAIオンデマンド乗合サービス実証実験（継続）</li> <li>・ラストマイル自動運転実証実験におけるドライバーの負担軽減検討</li> </ul> </li> </ul>
	センター地区の商業空間の魅力向上と公共サービスの充実	センター地区において、交通結節機能を強化するとともに、商業及びサービス機能の充実を図る。		
	戸建て住宅エリアのストック活用の促進	ニュータウンの周縁部に配置はされている戸建て住宅エリアにおいて、住宅ストックの流通及び活用を促進するための支援の仕組みを構築する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社・市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地・空き家活用検討（継続）</li> <li>・空き地活用実証実験（キッチンカー）（7-8月中央台団地（4回うち団地夏祭り1回）、9月ピクニックライブラバー@グルッポふじとう（2回）、1月～分譲団地での実証実験を予定）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社・市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地、空き家活用検討（継続）</li> <li>・空き地活用実証実験（キッチンカー）</li> </ul> </li> </ul>

区分	プロジェクト名	概要	令和5年度	令和6年度予定
③	ニュータウン・プロモーション	子育てしやすいまち等のブランドイメージを形成するため、さまざまなプロモーションを展開する。 計画的に整備された住宅団地やインフラ等の既存資産（ストック）を保全及び活用し、「住まいるづくりの先進地」としてブランドイメージを確立し、発信する多様な取組を展開する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ReNEW部KOZOJI」ロゴマークを活用したアクティブイメージの訴求及び一体感の醸成（継続）</li> <li>・キナレレーシングチームとの協働でのアクティビティ実施（継続）</li> <li>・JR高蔵寺駅地下通路デジタルサイネージによる情報発信（継続）</li> </ul> </li> <li>■市・高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ReNEW宣伝部」の運営</li> <li>・高蔵寺ニュータウン公式サイトリニューアル</li> <li>・SNSを活用した高蔵寺ニュータウンの魅力発信（継続）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ReNEW部KOZOJI」ロゴマークを活用したアクティブイメージの訴求及び一体感の醸成（継続）</li> <li>・キナレレーシングチームとの協働でのアクティビティ実施（継続）</li> <li>・JR高蔵寺駅地下通路デジタルサイネージによる情報発信（継続）</li> </ul> </li> <li>■市・高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSを活用した高蔵寺ニュータウンの魅力発信（継続）</li> <li>・「ReNEW宣伝部」の運営（継続）</li> </ul> </li> </ul>

(2) 課題に応じた主要な施策

施策名	概要	令和5年度	令和6年度予定
① 住宅・土地の流通促進と良好な環境の保全・創造	子育て世帯等の若い世代が高蔵寺ニュータウンを居住地として選ぶようにするため、住宅や土地の市場流通を促進するための施策を講じる一方、住環境保全のための施策の導入を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家地域貢献活用事業補助事業（継続）（R5.9/30時点）R5:1件</li> <li>・専門家への相談（継続）</li> <li>・空き家所有者の悩み解決のため、専門家に空き家情報の提供 R5:164件</li> <li>・空き家バンク R5:10件</li> <li>・空き家購入等補助金（継続）（R5.9/30時点）R5:1件</li> <li>・空き家を購入又は自身の空き家を建て替える場合に上限50万円を補助</li> <li>・子育て世帯（一律50万円）、転入世帯（一律50万円）、リフォーム世帯（上限20万円）に加算</li> <li>・空き家解体補助金（継続）（R5.9/30時点）R5:11件</li> <li>・空き家を解体する場合に上限20万円を補助</li> <li>・移住定住を目的とした動画放映、広告出稿（継続）</li> </ul> </li> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家管理サービス（継続）</li> <li>・DIYサポート部活用（継続）</li> <li>・空き地、空き家利活用検討（継続）（再掲）</li> <li>・空き地利活用実証実験（キッチンカー）（再掲）</li> <li>・すまい相談会（NPO法人高蔵寺どんぐりsと共同 月1回定期開催）</li> </ul> </li> <li>■UR <ul style="list-style-type: none"> <li>・リノベーション賃貸住宅MUJI×UR Plan+Sの供給（2戸）</li> <li>・藤山台地区のUR賃貸住宅でDIY可能な住戸の供給（継続）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家地域貢献活用事業補助事業（継続）</li> <li>・専門家への相談（継続）</li> <li>・空き家所有者の悩み解決のため、専門家に空き家情報の提供</li> <li>・空き家購入等補助金（継続）</li> <li>・空き家を購入又は自身の空き家を建て替える場合に上限50万円を補助</li> <li>・子育て世帯（一律50万円）、転入世帯（一律50万円）、リフォーム世帯（上限20万円）に加算</li> <li>・空き家解体補助金（継続）</li> <li>・空き家を解体する場合に上限20万円を補助</li> <li>・移住定住を目的とした動画放映、広告出稿（継続）</li> </ul> </li> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家管理サービス（継続）</li> <li>・空き家利活用検討（継続）（再掲）</li> <li>・空き地利活用実証実験（キッチンカー）（再掲）</li> <li>・すまい相談会（継続）</li> </ul> </li> <li>■UR <ul style="list-style-type: none"> <li>・藤山台地区のUR賃貸住宅でDIY可能な住戸の供給（継続）</li> </ul> </li> </ul>
② 身近な買い物環境の整備と多様な移動手段の確保	商業及び生活サービスを身近な場所で提供できるようにする施策を講じるとともに、多様な移動手段を確保する施策もあわせて講じる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市・名古屋大学（再掲）</li> <li>・MaaSアプリ、交通結節点連携実証実験（R6.1/9～2/9）</li> <li>・新スキームでの乗合タクシー実証実験（R5.10～）</li> <li>・ラストマイル自動運転実証実験におけるドライバーの負担軽減検討</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>■市・一般社団法人観光コンベンション協会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動販売事業（移動スーパーマーケット道風くん）（継続）</li> </ul> </li> </ul> <p>藤山台、石尾台、高森台で1地区週2回訪問 R4年度 藤山台：5,153人 石尾台・高森台：3,701人 売上げ：19,279,275円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市・名古屋大学（再掲）</li> <li>・MaaSアプリ活用検証（継続）</li> <li>・新スキームでの乗合タクシー実証実験（継続）</li> <li>・ラストマイル自動運転実証実験におけるドライバーの負担軽減検討</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>■市・一般社団法人観光コンベンション協会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動販売事業（移動スーパーマーケット道風くん）（継続）</li> </ul> </li> </ul> <p>藤山台、石尾台、高森台で1地区週2回訪問</p>

施策名		概要	令和5年度	令和6年度予定
③	多世代の共生・交流と子育て・医療・福祉の安心の向上	多世代が共生するミクストコミュニティの形成を促進するため、子育て環境や教育の充実を図り、子育て世帯のニーズに対応するとともに、地域包括ケアの構築により、誰もが安心して住み続けられる環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>各公共施設における子育て支援（継続）</li> <li>高座台保育園、藤山台保育園建替え（R5年度開園）</li> <li>企業等による健康支援プログラム登録制度による子育て支援施設での出前講座（継続） <ul style="list-style-type: none"> <li>①健康づくり出前講座（R5.9月末時点） <ul style="list-style-type: none"> <li>東部市民センター R5:6回72人</li> <li>グルッポふじとう R5:1回20人</li> </ul> </li> <li>②離乳食教室・幼児食教室（R5.9月末時点） <ul style="list-style-type: none"> <li>離乳食教室 R5:6回81人 ※保健センターでの開催分。</li> </ul> </li> <li>③歯の健康教室（R5.9月末時点） <ul style="list-style-type: none"> <li>保健センター R5:6月133人</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>石尾台小学校にて地域連携推進協議会を運営（継続）</li> <li>地域包括支援センターが中心となった地域包括ケアの推進（継続）</li> <li>地域福祉コーディネーターによる高齢者の活動支援（継続）</li> </ul> </li> <li>■UR <ul style="list-style-type: none"> <li>リノベーション住戸（コンフォートクラス クラシックモダン MUJI×UR（Plan+S））の供給（継続）（再掲）※MUJI×UR（Plan+S）は藤山台では初の供給</li> <li>近居割WIDE（継続）</li> <li>地域医療福祉拠点化に関する取組（継続）</li> <li>健康寿命サポート住宅の供給（継続）</li> </ul> </li> <li>■市・中部大学・UR <ul style="list-style-type: none"> <li>中部大学 地域連携住居制度の拡充</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>各公共施設における子育て支援（継続）</li> <li>離乳食、幼児食教室。歯の健康教室等</li> <li>企業等による健康支援プログラム登録制度による子育て支援施設での出前講座（継続）</li> <li>石尾台小学校にて地域連携推進協議会を運営（継続）</li> <li>地域包括支援センターが中心となった地域包括ケアの推進（継続）</li> <li>地域福祉コーディネーターによる高齢者の活動支援（継続）</li> </ul> </li> <li>■UR <ul style="list-style-type: none"> <li>リノベーション住戸（コンフォートクラス クラシックモダン MUJI×UR（Plan+S））の供給（継続）（再掲）</li> <li>近居割WIDE（継続）</li> <li>地域医療福祉拠点化に関する取組（継続）</li> <li>健康寿命サポート住宅の供給（継続）</li> </ul> </li> <li>■市・中部大学・UR <ul style="list-style-type: none"> <li>中部大学 地域連携住居制度の運営（継続）</li> </ul> </li> </ul>
④	既存資産（ストック）の有効活用による多様な活動の促進	計画的に整備された既存資産（ストック）の集積を、知恵と工夫により有効活用し、地域住民による多様な活動を促進し、まちの魅力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>旧西藤山台小学校施設の事業用定期借地権設定契約等に関する事務（継続）</li> <li>空き家地域貢献活用事業補助金事業（継続）</li> </ul> </li> <li>■UR <ul style="list-style-type: none"> <li>リノベーション住戸（コンフォートクラス クラシックモダン MUJI×UR（Plan+S））の供給（継続）（再掲）※MUJI×UR（Plan+S）は藤山台では初の供給（再掲）</li> <li>藤山台地区のUR賃貸住宅でDIY可能な住戸の供給（継続）（再掲）</li> </ul> </li> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>訪問医療・訪問介護事業者向けシェアパーキングの実施（協力先：UR）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>旧西藤山台小学校施設の事業用定期借地権設定契約等に関する事務（継続）</li> <li>空き家地域貢献活用事業補助金事業（継続）</li> </ul> </li> <li>■UR <ul style="list-style-type: none"> <li>リノベーション住戸（コンフォートクラス クラシックモダン MUJI×UR（Plan+S））の供給（継続）（再掲）</li> <li>藤山台地区のUR賃貸住宅でDIY可能な住戸の供給（継続）（再掲）</li> </ul> </li> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>訪問医療・訪問介護事業者向けシェアパーキングの実施（協力先：UR）（継続）</li> </ul> </li> </ul>
⑤	高蔵寺ニュータウンを超えた広域的なまちづくりの推進	高蔵寺ニュータウン単独ではなく、名古屋市の東方やJR中央本線沿線の住宅地の集積を活かした施設誘致、情報発信等により、広域的な資源集積を活かしたまちづくりと認知の向上を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>動画や情報誌を利用した、名古屋及び豊田方面への通勤・通学等移動の利便性のPR（継続）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>動画や情報誌を利用した、名古屋及び豊田方面への通勤・通学等移動の利便性のPR（継続）</li> </ul> </li> </ul>

### (3) 計画の推進と見直し

施策名		概要	令和5年度	令和6年度予定
①	まちづくりの担い手の形成	高蔵寺ニュータウンの良好な環境や価値の維持・向上を目指すエリアマネジメントを担うため、公共施設の管理運営や空き家等の不動産の流通促進等を行う会社を設立する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理事業</li> <li>住宅流通促進事業</li> <li>受託事業</li> <li>エリアマネジメント事業</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■高蔵寺まちづくり株式会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理事業</li> <li>住宅流通促進事業</li> <li>受託事業</li> <li>エリアマネジメント事業</li> </ul> </li> </ul>
②	多様な主体による主体的な取組と相互の連携の推進	自治組織、市民団体、事業者、各種団体、大学及び行政等の幅広い、多様な主体の参加により、まちづくりに必要な情報共有、合意形成を推進する組織として、「（仮称）高蔵寺リ・ニュータウン推進協議会」を設置する。		
③	計画の推進と見直しの仕組み	有識者等による「高蔵寺リ・ニュータウン推進会議」を設置し、PDCAサイクルにより、本計画に基づくプロジェクト及び施策の実施状況や成果目標の達成状況について評価・検証を行い、適時計画の見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>高蔵寺リ・ニュータウン推進会議（7月、2月）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市 <ul style="list-style-type: none"> <li>高蔵寺リ・ニュータウン推進会議</li> </ul> </li> </ul>